



第8回 The 8th Annual Meeting of
The Japan Society for Infection and Aerosol in Otorhinolaryngology
**日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会
総会・学術講演会**

ハイブリッド開催

プログラム・抄録集

現地開催 2020年 **9月25日(金)** ▶ **26日(土)**

Web 開催 2020年 **10月3日(土)** ▶ **9日(金)**

会場 **昭和大学 上條記念館** 〒142-0064 東京都品川区旗の台1丁目1番地20
TEL: 03-3784-8030

会長 **小林 一女** (昭和大学 医学部 耳鼻咽喉科学講座)



耳鼻咽喉科感染症の歴史と未来

学会事務局

昭和大学 医学部 耳鼻咽喉科学講座

〒142-8666 東京都品川区旗の台1-5-8

TEL: 03-3784-8700

FAX: 03-3784-3757

E-Mail: iao8@kyodo-cs.com

第 8 回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総会・学術講演会における 新型コロナウイルス感染症予防対策に関して

学会を開催するにあたり、下記の感染対策を行います。

- 運営スタッフは毎日検温を実施し、健康状態を確認します。
手洗い、手指消毒、マスク、アイガードの着用を徹底します。
- 会場各所に消毒用アルコール液を設置します。
- 参加者が手を触れる箇所（手すり、ひじ掛け、扉取手、エレベータボタン、トイレなど）は定期的に消毒を行います。
- マイク等の機器についても定期的に消毒を行います。
- 各会場の入場制限、座席間隔を確保いたします。
（第 1 会場、第 2 会場ともに通常利用時の 50%以下）
- 演者席および座長席には飛沫防止用のアクリルパネルを設置します。
- 演者と聴講者席は十分な距離を確保します。
- 会場はプログラム中も扉を開放した状態で進行します。
- 共催セミナーでの飲食物（お弁当、飲み物）をお渡しする際にマスク、手袋の着用を共催企業スタッフに徹底します。

来場の皆様へご協力をお願い

- ・入場時の体温測定にご協力ください。（37.5 度以上の熱がある場合は入場をお断りさせていただきます）
- ・館内では常時マスクの着用をお願いします。また、「咳エチケット」の励行をお願いします。
- ・会場内設置の消毒液や、手洗いなどでこまめな手指の消毒をお願いします。
- ・ゴミは必ず所定の場所に捨てていただくか、お持ち帰りをお願いいたします。
- ・密集を避けるため、会場の定員を制限しております。座席数に限りがありますことをご了承ください。

以下に該当する方はご入場いただけません

- ・ 37.5 度以上の熱、味覚・嗅覚障害、息苦しさ（呼吸困難）、咳やのどの痛みなどの症状がある方や全身倦怠感など体調がすぐれない方。
- ・ 新型コロナウイルス感染症陽性と診断された人との濃厚接触がある方。
- ・ 海外から入国し 14 日を経過していない方。
- ・ 海外から入国し 14 日を経過していない者と濃厚接触がある方。

第 8 回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 総会・学術講演会

会期：2020 年 9 月 25 日（金）～ 26 日（土）

会場：昭和大学 上條記念館
（東京都品川区旗の台 1-1-20）

会長：小林 一女

昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

ご挨拶

第8回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総会・学術講演会

会長 小林 一女（昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座）

この度第8回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総会・学術講演会を昭和大学が担当させていただくことを大変光栄に存じます。原渕保明理事長、前理事長黒野祐一先生をはじめ学会役員の皆様、会員の皆様に心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が終息していない東京で、9月に学会が開催できるのか、色々検討いたしました。会期を延期する、全てWeb開催にすることも考えました。しかし、幸いなことに予定していたより広い会場が確保でき、3密を避け、感染対策を十分に行い開催することに決定致しました。今回は9月25日、26日に現地に於て学会を開催いたします。発表内容を録画させていただき、10月3日（土）～9日（金）にWeb学会を開催するという形式に致しました。9月の学会へ参加できない先生方は是非10月のWeb学会に参加していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

会員の皆様にとり大切な情報交換の場である会員懇親会は、残念ですが中止させていただきます。

本学会は2013年、日本耳鼻咽喉科感染症研究会と日本エアロゾル研究会が統合され発足いたしました。総会・学術講演会は今回で8回目となりました。2021年には、日本免疫アレルギー学会と発展的統合をすることが決まっております。今回が日本耳鼻咽喉科・エアロゾル学会として最後の総会・学術講演会となります。学会のテーマは「耳鼻咽喉科感染症の歴史と未来」といたしました。これまでの耳鼻咽喉科感染症領域の臨床、研究成果を振り返ると同時に統合後の新しい学会へつなげる学術講演会としたいと考えます。会期中に記念式典、写真展を開催いたします。

新型コロナウイルス感染は誰もが経験したことのない感染症で、耳鼻咽喉科も色々な面で大きな打撃を受けております。この感染症を経験し、今後どのように対応していくのか。本学会ではこの点に注目して特別講演、教育講演、モーニングセミナーを予定いたしました。特別講演は東邦大学医学部微生物・感染症学講座、舘田一博教授に「COVID-19との対峙—私たちの経験と英知を結集して—」というタイトルで講演を賜ります。また新型コロナウイルス感染症が蔓延し、注目された医療行為の1つにネブライザー療法があります。ネブライザーは耳鼻咽喉外来にはなくてはならない医療機器で、重要な治療の1つです。この新たな感染症を踏まえ、耳鼻咽喉科のネブライザー療法について改めて学ぶ教育講演を企画いたしました。タイトルは「ネブライザー療法の安全性と感染対策—新型コロナウイルスへの対応に学ぶ—」です。さらに外来診療への対応、手術への対応についてモーニングセミナーを企画いたしました。今後の日常臨床に役に立つことと思います。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

シンポジウムは2つ予定しております。

感染症シンポジウムは「耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域におけるマイクロバイオームの解明」を取り上げました。マイクロバイオームは人体に共生する微生物（細菌、真菌、ウイルスなど）の総体で消化器、皮膚、口腔、鼻腔、呼吸器、生殖器などに常在しています。マイクロバイオームの組成は個人差や時間的変動があり、疾患発症との関連を探索の研究も行われています。耳鼻咽喉科領域での報告はまだ多くありません。最新のお話を伺えると思います。

エアロゾルシンポジウムのテーマは「難治性鼻副鼻腔炎に対する局所療法」です。薬物療法、手術療法などとともに新しいネブライザー装置についてもお話をいただきます。

学会2日目の午後にICD講習会を行います。「改めて考える薬剤耐性と感染対策」のテーマで、感染症専門家の先生方に講演を賜ります。ICD講習会の単位習得以外に専門医共通講習（感染対策）を兼ねております。

一般口演は49題をいただきました。新型コロナウイルス感染による自粛が行われていたにも関わらず、演題を登録していただいた先生方には心より感謝申し上げます。

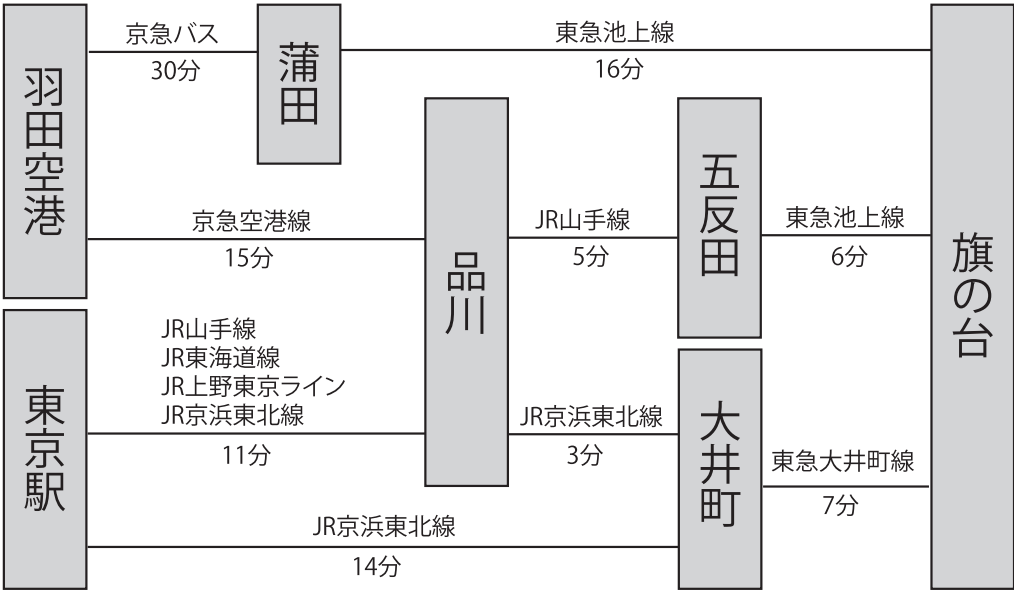
教室員、同門が一丸となり鋭意準備をしております。感染対策を万全に行い、安心して皆様に参加していただけるようにいたします。9月にお会いできることを楽しみにしております。9月に参加できない先生におかれましては、10月のWeb学会へご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



交通案内

アクセスマップ

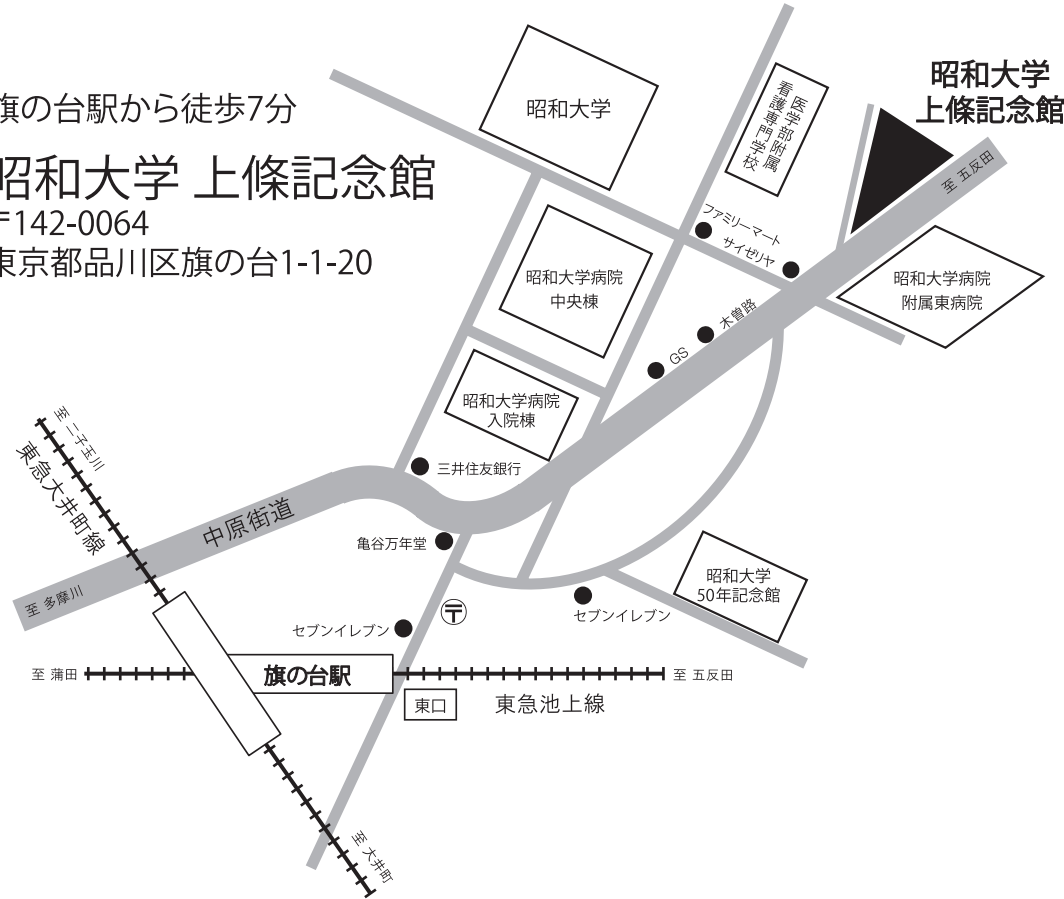


旗の台駅から徒歩7分

昭和大学 上條記念館

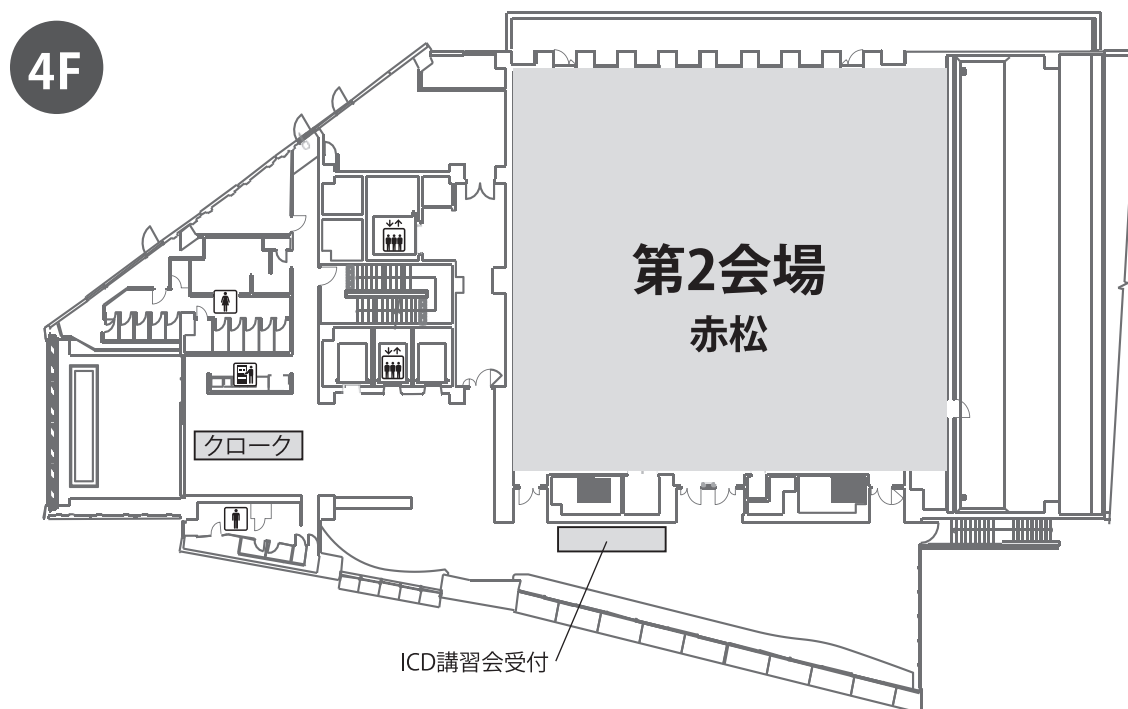
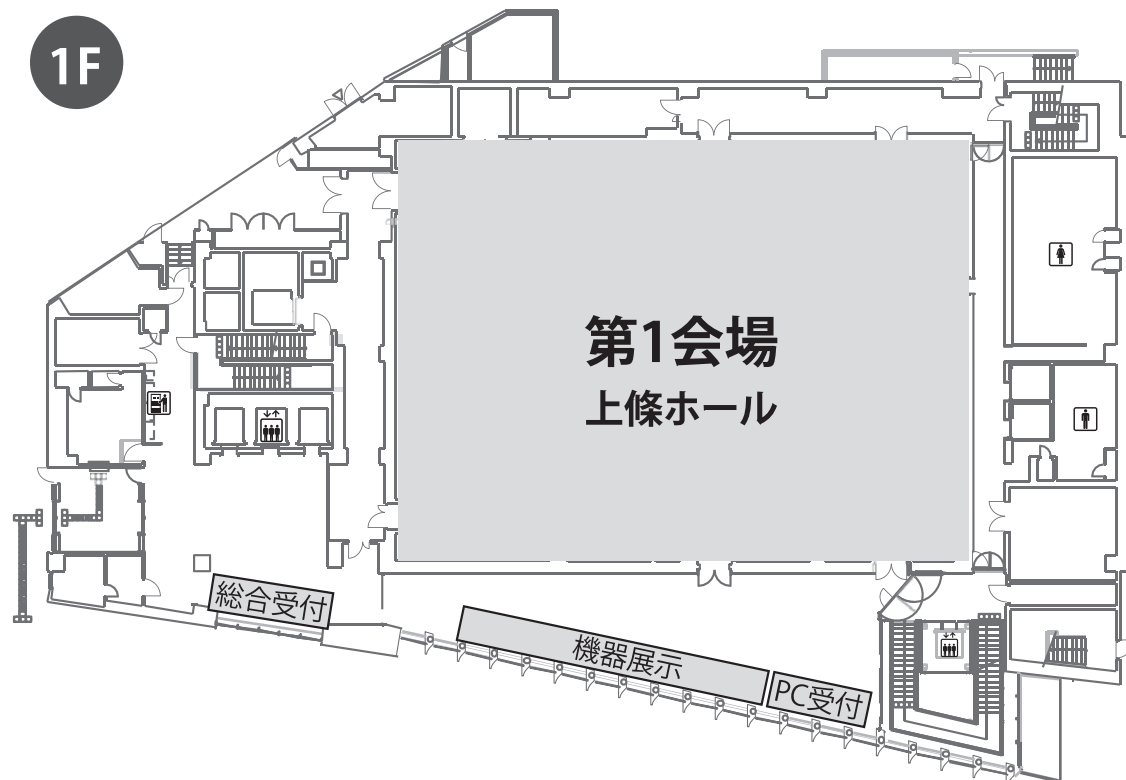
〒142-0064

東京都品川区旗の台1-1-20



フロアマップ

昭和大学 上條記念館



お知らせ

はじめに

本学会は COVID-19 の感染拡大防止に向けた対策として、現地開催（従来の通り会場に会場してご聴講していただく形式）と、Web 開催（インターネットを使用してご視聴していただく形式）とを併用するハイブリッド開催とすることに決定いたしました。

現地開催と Web 開催とでは参加費の金額が異なりますのでご注意ください。

——— 現地開催のご案内 ———

1 会期

現地開催会期 2020 年 9 月 25 日（金）～ 26 日（土）

2 会場・受付

昭和大学 上條記念館

〒142-0064 東京都品川区旗の台 1-1-20

TEL：03-3784-8030

[現地開催 参加受付]

- ・日時：2020 年 9 月 25 日（金）8：30～17：20
2020 年 9 月 26 日（土）9：00～13：00
- ・場所：総合受付（上條記念館 1 階ロビー）
- ・参加費：医師 10,000 円
コメディカル 3,000 円
研修医・学生（医学部以外の大学院生を含む） 無料
- ・ネームカード（参加証明書）に所属・氏名をご記入のうえ、会期中の会場内では必ずご着用ください。再発行をいたしませんのでご了承ください。
- ・コメディカル／研修医・学生（医学部以外の大学院生を含む）の方は、受付の際に学生証などの身分が証明できるものをご提示ください。

[新入会受付]

- ・参加受付横の学会事務局デスクにて新入会員の登録を行います。
入会金：1,000 円 年会費：10,000 円

3 現地開催における感染対策のお願い

- 会場入口にて来場者全員の検温を常時行います。一度館外へ出られた場合、再度検温をお願いいたします。
- 会場内にアルコール消毒液をご用意いたします。
- 会場内では、参加者、演者、座長、すべての方のマスク着用をお願いいたします。
- スタッフも全員マスク着用になることをご了承ください。

4 一般演題の演者の方へ

発表資格

本学会会則により、筆頭演者は正会員、共同演者は正会員または臨時会員であることが条件となっております。非会員の方は至急入会手続きをしてください。

スライド作成要領

今回の学会は WEB 開催（オンデマンド）とのハイブリッド開催になります。

当日発表するスライドと音声を録画・録音させていただき後日オンデマンドで配信いたします。

スライド作成方法は下記をご参照ください。

- アプリケーションは Microsoft PowerPoint で作成してください。
- スライドの画面サイズは 16：9 で作成してください。
- Windows 標準フォントを使用してください。
- ファイルの名前は「演題番号+お名前」として保存してください。
例) 0-01 感染太郎 .ppt

スライド 1 枚目には 演題番号, お名前, ご所属, 顔写真を掲載してください。

2 枚目には利益相反 (COI) について自己申告によって開示をお願いします。

3 枚目以降に演題名, 発表スライドをお作りください。

※ HP (<http://www.jsiao.umin.jp/8th/>) に 1 枚目から 2 枚目までのスライドひながたをご用意いたしましたので, ダウンロードをしてご利用ください。

利益相反 (COI) 開示

全ての発表において, 発表者全員の利益相反 (COI) について自己申告によって開示をお願いいたします。

HP (<http://www.jsiao.umin.jp/8th/>) にスライドひながたをご用意いたしましたので, ダウンロードをしてご利用ください。

一般演題発表要領

- 1) 発表時間は 7 分, 討論は 3 分です。講演時間の厳守をお願いします。
- 2) PC プレゼンテーションのみの対応となります。
- 3) 発表データは USB メモリーでご提出をお願いします。
- 4) 事務局で用意する PC の OS は Windows 10 です。プレゼンテーション作成ソフトは PowerPoint2007, 2010, 2013, 2016 の 4 つのバージョンが対応可能です (2019 には対応していません)。動画ソフトは Windows Media Player が対応可能です。フォントは Windows 標準のものをご使用ください。上記以外の環境で作成された発表データに関しては動作保証をいたしかねますので, ご自身の PC をご持参ください。また, Macintosh をお使いの先生は, ご自身の PC を持参してください。事務局では D-sub15 ピンのケーブルをご用意いたします。AC ケーブルと一部の PC では本体付属のコネクターが必要になる場合がありますので各自持参してください。
- 5) 発表データは当該群開始時間 30 分前までに PC 受付にご提出ください。
2 日目の発表者の方は前日受付も可能です。
- 6) 発表者ツールは使用できません。

「後抄録」原稿提出

後抄録は「日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会誌: 8 巻 4 号 (J-STAGE オンラインジャーナルにて 2020 年 12 月下旬公開予定)」に刊行する予定です。

後抄録の対象は, 一般演題です。2020 年 7 月 8 日 (水) ~2020 年 10 月 14 日 (水) までにオンラインで登録をお願いいたします。

第8回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会ホームページ (<http://www.jsiao.umin.jp/8th/>) の「後抄録投稿のお願い」にアクセスし、「原稿作成要領」を参照の上、「抄録ひながた」をご利用ください。原稿は登録画面よりアップロードしてご提出ください（提出はオンラインのみ）。なお、学会開催中の原稿の受付は行っていません。

〔後抄録についてのお問い合わせ先〕

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会編集事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷2-26-11 KAZEN 第2ビル6階

中西印刷株式会社東京営業部内

TEL：03-3816-0738 FAX：03-3816-0766

E-mail：jsiao-ed@nacos.com

5 プログラム・抄録集

当日、プログラム・抄録集の購入をご希望される方は総合受付へお越しください。
一部2,000円で販売いたします。

6 機器展示

9月25日（金）・26日（土）に昭和大学上條記念館1階のロビーにて行います。

7 WiFi

会場ロビーにおいて無線WiFiのご用意がございます。
アクセスキー等は当日会場にて掲示いたします。

8 服装について

服装はクールビズをお願いいたします。

9 役員会

理事会

9月24日（木）14：00～16：00 昭和大学上條記念館4階 赤松A

評議員会

9月24日（木）16：15～17：15 昭和大学上條記念館4階 赤松B

10 総会ならびに解散記念式典

総会：9月25日（金）12：50～13：20 第1会場

解散記念式典：9月25日（金）13：20～14：00 第1会場

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総会を第1会場にて行います。総会に引き続き解散記念式典を開催いたします。

11 会員懇親会

会員懇親会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたします。
ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

12 日本耳鼻咽喉科学会専門医制度

現地開催の参加者が対象です。

WEB 開催の参加者の方は抄録集 P10 をご覧ください。

I. 登録システム

2018 年 11 月末に全日耳鼻会員に郵送されました「日本耳鼻咽喉科学会会員カード (IC カード)」を持参してください。

2019 年より、IC カードを使用した新専門医単位登録システムへ移行されております。旧カードである「日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医証」は使用できません。



1) 対象

日本耳鼻咽喉科学会会員であり耳鼻咽喉科専門医であること

2) 条件

現地参加者は後日開催される Web での単位取得は認められず、現地での受講に限り単位付与の対象になります。

ご注意ください。

3) 「IC カード」登録

- ① 学会参加登録：現地開催ご出席の方は、学会会場に来場時に参加受付にて参加登録を行ってください。
- ② 専門医講習受講登録：現地開催の講習会会場の入退室時に、耳鼻咽喉科専門医領域講習、専門医共通講習の IC カードチェックを行います。
なお、②に先立って①の登録が必要です。

4) 「IC カード」の使用方法

カードリーダー上にカードを置くと、接続された PC 上に名前が表示されますので、PC 画面を確認してからカードをお取りください。

5) 「IC カード」を忘れた時

IC カードをお忘れになった場合は、学会参加登録は参加受付横の専門医受付にお申し出ください。

II. 学会参加登録

本学会への参加・登録によって耳鼻咽喉科専門医単位を 2 単位取得できます。

III. 専門医講習受講登録

現地開催の学術講演会では

- ・耳鼻咽喉科専門医領域講習を 2 セッション開催します。
(1 セッション 1 単位、上限 2 単位まで取得可能)

・専門医共通講習は3セッション開催します。

(1セッション1単位, 合計2単位まで取得可能)

※専門医講習受講前に必ず学会参加登録を済ませてください。

※講習開始後5分経過以降の入退場はできません。

1) 耳鼻咽喉科専門医領域講習

9月25日(金) 10:10~11:40 第1会場

感染症シンポジウム(領域講習)

耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域におけるマイクロバイオームの解明

9月26日(土) 13:00~14:30 第1会場

エアロゾルシンポジウム(領域講習)

難治性鼻副鼻腔炎に対する局所療法

2) 専門医共通講習

9月25日(金) 14:10~15:10 第1会場

教育講演(共通講習 感染対策)

ネブライザー療法の安全性と感染対策—新型コロナウイルスへの対応に学ぶ—

9月26日(土) 10:40~11:40 第1会場

特別講演(共通講習 感染対策)

COVID-19との対峙—私たちの経験と英知を結集して—

9月26日(土) 15:00~16:30 第1会場

ICD講習会サテライト(共通講習 感染対策)

改めて考える薬剤耐性と感染対策

現地開催に参加された方のWEB開催時の単位について

単位取得の対象とはなりません。

現地開催の参加時にICカードでご登録いただいたものだけが有効となります。

現地開催に参加された方のWeb視聴について

現地開催時に参加された方はネームカードに記載されたID番号とパスワードでWeb学会を視聴することが可能です。

13 第338回ICD講習会 15単位(現地開催参加者のみ単位取得可能)

9月26日(土) 15:00~16:30に第2会場にて開催いたします。

ICD講習会の単位が必要な方はICD協議会事務局に事前申込みが必要です。

必ず事前申し込みをしてからご来場ください。

また、ICD講習会のみにご参加の場合、現地開催の学会参加登録は不要です。

第2会場前のICD講習会受付へ直接お越しください。

なお、同講習会は共通講習(感染対策)として第1会場でサテライト講演をいたします。

ICD講習会の単位、共通講習(感染対策)両方が必要な方は現地開催の参加受付をされる際にあらかじめお申し出ください。

14 クローク

9月25日（金）・26日（土）昭和大学上條記念館4階のホワイエにご用意いたします。

15 その他

会場内は全て禁煙ですので、館内での喫煙はお断りいたします。

会場内では携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードに設定をお願いいたします。

会場内での写真撮影・録音・録画は原則禁止とさせていただきます。

16 連絡先

[大会事務局]

昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

〒142-8666 東京都品川区旗の台1-5-8

TEL：03-3784-8700

FAX：03-3784-3757

E-mail：iao8@kyodo-cs.com

—— Web 開催のご案内 ——

はじめに

本学会は COVID-19 の感染拡大防止に向けた対策として、現地開催（従来の通り会場に会場してご聴講していただく形式）と、Web 開催（インターネットを使用してご視聴していただく形式）とを併用するハイブリッド開催とすることに決定いたしました。

現地開催と Web 開催とでは参加費の金額が異なりますのでご注意ください。

1 会期

Web 開催 学会期間：2020 年 10 月 3 日（土）～10 月 9 日（金）

2 参加登録期間

Web 開催 参加登録期間：2020 年 8 月 25 日（土）～10 月 9 日（金）

Web 開催 学会参加費：一般 8,000 円

コメディカル 2,000 円

医学部学生、初期臨床研修医 無料※

※ Web 開催の学会参加登録を希望される医学部学生、初期臨床研修医の方は、HP の「医学部学生、初期臨床研修医の方へ」をご確認いただき、9 月 18 日までにご申請ください。

参加登録方法：

当 HP（<http://www.jsiao.umin.jp/8th/>）の「Web 開催学会参加登録」のボタンよりお進みいただき、必要事項の入力と参加費の支払いをカード決済でお済ませください。

Web 開催参加登録が確定するとメールにて閲覧用のログイン ID とパスワードを発行いたします。

この ID とパスワードを使い、Web 開催学会期間中に Web サイトからログインしてください。

なお、今回の Web 開催の学会参加申込はオンラインによる受付のみとし、決済方法はクレジットカードのみとさせていただきます。

ご利用いただけるカードは VISA、MasterCard、JCB、AMEX、Diners カードです。ご理解いただけますようお願いいたします。

(登録後 6 時間以上たっても ID とパスワードがメールで送られてこない場合は、お手数ですがサポートデスク (iao8web@amsys.jp) までメールでご連絡ください。)

取り消しについて：

お申し込み後の取り消しについてはいかなる理由であってもお受けできません。予めご了承ください。

参加証明書と領収書について：

Web 開催のサイトに入りますと、参加証明書と領収書が記載されたネームカードを PDF 形式でダウンロードできます。

ネームカードには登録時にご記入いただいたご所属とお名前が印字されるようになっています。

Web 開催終了後にはダウンロードできなくなりますので、サイトアクセス時に必ずダウンロードし保管ください。

Web 開催終了後のネームカードの再発行等はいりません。ご注意ください。

3 一般演題の演者の方へ

今回の学会は現地開催と Web 開催（オンデマンド）とのハイブリッド開催になります。現地開催当日の学会会場にて、発表するスライドと音声を録画・録音させていただき、後日オンデマンドで配信いたしますので、改めて Web 開催用にデータをお作りいただく必要はございません。

4 日本耳鼻咽喉科学会専門医制度

Web 開催のみ参加の方も、参加単位、領域／共通講習単位ともに、Web 上でご取得いただけます。

(現地開催に参加された方も後日開催される Web 学会のご視聴は可能ですが、参加単位、領域／共通講習等の専門医単位は実参加時にご取得いただいたものだけとなり、Web 開催での取得はできませんのでご注意ください。参加単位、領域／共通講習等の専門医単位は現地開催参加時にご取得ください。)

I. 登録システム

参加登録される際に、お名前、フリガナ、ご所属、日耳鼻会員番号を入力していただきます。

単位付与の判定に必須の項目ですのでお間違いのないようご入力ください。

入力ミスにより単位付与されなかった場合の保証はいたしませんのでご注意ください。

II. 学会参加登録

日本耳鼻咽喉科学会専門医制度の「関連する学会」(2 単位) に認定されています。

Web 開催学会参加登録を済ませた方に発行される個別の ID とパスワードでログインいただきご視聴ください。

ログインの履歴をもって参加登録を単位付与いたします。

なお、Web 開催サイト内のメニュー上に「参加証明書控」が表示されますので、各自ダウンロードし控えとしてお持ちください。

日本耳鼻咽喉科学会の会員専用ページ（マイページ）に単位が反映されるまでは、しばらく時間がかかりますが、単位付与を確認するまで「参加証明書控」はご保管いただけますようお願いいたします。

III. 耳鼻咽喉科専門医領域講習

Web 開催サイト内の領域講習をクリックしご視聴ください。

ご視聴時に ID, パスワード, ログイン時間を記録させていただきます。

講習動画は, 早送り, 巻き戻し等が出来ないように制御してあります。

講習を最初から最後まで視聴できるお時間のある時にご視聴ください。

講習動画が終わると, 「受講終了ボタン」が現れますので, これをクリックし, 「受講証明書控」を必ずダウンロードしてください。

受講証明書控えをダウンロードした時間をもって動画を全てご視聴したログアウトの時間として記録させていただきます。

ログインの時間からログアウトまでの時間が動画再生時間以上であることを確認し, 単位付与となります。

ログインだけでは単位付与になりませんのでご注意ください。

日耳鼻の会員専用ページ (マイページ) に単位が反映されるまでは, しばらく時間がかかりますが, 単位付与を確認するまで「受講証明書控」はご保管いただきますようお願いいたします。

IV. 専門医共通講習

Web 開催サイト内の共通講習をクリックしご視聴ください。

ご視聴時に ID, パスワード, ログイン時間を記録させていただきます。

講習動画は, 早送り, 巻き戻し等が出来ないように制御してあります。

講習を最初から最後まで視聴できるお時間のある時にご視聴ください。

講習動画終了後には「受講テスト」をお受けください。E ラーニング形式で 5 問あります。正答が 4 問以上 (80%) で受講終了となります。なお, E ラーニングテストは何度でも受け直すことが可能です。終了時には「受講証明書控え」を必ずダウンロードし保管してください。

ログインの時間からログアウトまでの時間が動画再生時間以上であることと, 80% 以上のテストの正解率であることを確認し, 単位を付与いたします。

ログインだけでは単位付与されませんのでご注意ください。

日耳鼻の会員専用ページ (マイページ) に単位が反映されるまでは, しばらく時間がかかりますが, 単位付与を確認するまで「受講証明書控え」は保管いただきますようお願いいたします。

1) 耳鼻咽喉科専門医領域講習

感染症シンポジウム (領域講習)

耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域におけるマイクロバイオームの解明

エアロゾルシンポジウム (領域講習)

難治性鼻副鼻腔炎に対する局所療法

2) 専門医共通講習

教育講演 (共通講習 感染対策)

ネブライザー療法の安全性と感染対策—新型コロナウイルスへの対応に学ぶ—

特別講演 (共通講習 感染対策)

COVID-19 との対峙—私たちの経験と英知を結集して—

ICD 講習会サテライト（共通講習 感染対策）
改めて考える薬剤耐性と感染対策

5 機器展示

Web 開催のサイト内に機器展示コーナーをご用意いたします。

6 第 338 回 ICD 講習会

ICD 講習会の講演は「共通講習 感染対策」としてオンデマンド配信いたしますが ICD 単位とはなりません。ICD 単位取得をご希望の方は現地開催時にご参加ください。

7 その他

講演動画のダウンロード・スクリーンショット・撮影・録音はご遠慮ください。

8 個人情報の取扱いについて

登録時にお預かりする個人情報は第 8 回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会の運営（講習会単位認定に係る手続き，参加登録など）に関連する業務遂行の目的にのみ利用いたします。

9 推奨ブラウザ

[Windows]

- Google Chrome（最新版）
- Mozilla Firefox（最新版）
- Microsoft Edge（最新版）
- Internet Explorer10 以降 ※一部の動画は正常に動作しない場合がございます。

[Macintosh]

- Safari（最新版）
- Google Chrome for Mac（最新版）

10 Web 開催サポートデスク

[システムサポート]

ジャックビーンズ 担当：横山達也

TEL：055-233-4580 E-mail：iao8web@amsys.jp

利益相反（COI）の開示について

筆頭発表者は、発表スライドの一枚目に、今回の発表演題に関連する COI 状態を開示してください。
※詳細は、大会ホームページ（<http://www.jsiao.umin.jp/8th/coi/>）の「利益相反（COI）の開示について」をご参照の上、様式をダウンロードして使用してください。

＊スライドおよびポスター開示例

様式 1-A【申告すべき COI 状態がない時】

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会

COI 開示

筆頭発表者名： ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある
企業などはありません。

様式 1-B【申告すべき COI 状態がある時】

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会

COI 開示

筆頭発表者名： ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などとして

① 顧問：	なし
② 株保有・利益：	なし
③ 特許使用料：	なし
④ 講演料：	なし
⑤ 原稿料：	なし
⑥ 受託研究・共同研究費：	○○製薬
⑦ 奨学寄付金：	○○製薬
⑧ 寄付講座所属：	あり（○○製薬）
⑨ 贈答品などの報酬：	なし

倫理的配慮について

下記内容を、口演発表の場合には一言述べてください。

- ・臨床研究について発表される方：ヘルシンキ宣言を遵守して遂行されている。
- ・遺伝子関連の研究について発表される方：三省合同「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」に沿って遂行されている。

日程表 [2020 年 9 月 25 日 (金)]

	第1会場 1階 上條ホール	第2会場 4階 赤松
8:00		
9:00	8:55～9:00 開会の辞 9:00～10:00 第1群：扁桃 (1～6) 座長：伊藤真人，余田敬子 (P43～P45)	9:00～10:00 第5群：鼻副鼻腔 (26～31) 座長：大久保公裕，吉川 衛 (P55～P58)
10:00	10:10～11:40 感染症シンポジウム (P30～P32) 耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域におけるマイクロバイオームの解明 司会：竹内万彦，保富宗城 シンポジスト：渡邊 莊，南修司郎，木戸口正典，高橋奈央	
11:00		
12:00	11:50～12:50 ランチョンセミナー1 (P41) 薬剤耐性対策に基づく耳鼻咽喉科・頭頸部外科感染症に対する キノロン系抗菌薬治療戦略 司会：黒野祐一 講師：杉田 玄 共催：杏林製薬株式会社	11:50～12:50 ランチョンセミナー2 (P41) ここが知りたい アレルギー性鼻炎 Up-to-date 司会：吉川 衛 講師：洲崎勲夫 共催：大鵬薬品工業株式会社
13:00	12:50～13:20 総会	
	13:20～14:00 解散記念式典	
14:00		
15:00	14:10～15:10 教育講演 (P36～P37) ネブライザー療法の安全性と感染対策 —新型コロナウイルスへの対応に学ぶ— 司会：黒野祐一 講師：黒野祐一，大木幹文，兵 行義	
16:00	15:20～16:20 第2群：基礎1 (7～12) 座長：池田勝久，清水猛史 (P46～P48)	15:20～16:20 第6群：頸部腫瘍 (32～37) 座長：猪原秀典，原 浩貴 (P58～P61)
17:00	16:20～17:20 第3群：基礎2 (13～18) 座長：松原 篤，吉崎智一 (P49～P51)	16:20～17:20 第7群：術後感染 (38～43) 座長：岡野光博，河田 了 (P61～P64)
18:00	17:20～18:30 第4群：症例・COVID-19感染 (19～25) 座長：肥後隆三郎，矢野寿一 (P52～P55)	17:20～18:20 第8群：症例 (44～49) 座長：鈴木正志，山下 拓 (P64～P66)
19:00		

日程表 [2020 年 9 月 26 日 (土)]

	第 1 会場 1階 上條ホール	第 2 会場 4階 赤松
8:00		
9:00		
10:00	9:30～10:30 (P40) モーニングセミナー 新型コロナウイルス感染症流行期における耳鼻咽喉科診療 司会：鈴木賢二 講師：木村百合香，樫谷一郎 共催：マキチエ株式会社	
11:00	10:40～11:40 (P29) 特別講演 COVID-19との対峙 —私たちの経験と英知を結集して— 司会：原淵保明 講師：舘田一博	
12:00	11:50～12:50 (P42) ランチョンセミナー3 アレルギー性鼻炎におけるQOLと新しい治療 司会：吉川 衛 講師：神崎 晶 共催：ノバルティスファーマ株式会社	
13:00	13:00～14:30 (P33～P35) エアロゾルシンポジウム 難治性鼻副鼻腔炎に対する局所療法 司会：大木幹文，田中康広 シンポジスト：平野康次郎，森 繁人，兵 行義，小林良樹	
14:00	14:30～14:40 閉会の辞	
15:00	15:00～16:30 (P38～P39) (ICD講習会サテライト) 改めて考える薬剤耐性と感染対策 司会：二木芳人 講師：時松一成，渡辺 哲，前田真之	15:00～16:30 (P38～P39) ICD講習会 改めて考える薬剤耐性と感染対策 司会：二木芳人 講師：時松一成，渡辺 哲，前田真之
16:00		
17:00		
18:00		
19:00		

プログラム

9月25日 金 8:55～9:00 第1会場（1階 上條ホール）

開会の辞

小林 一女（昭和大学）

9月25日 金 9:00～10:00 第1会場（1階 上條ホール）

第1群：扁桃

座長：伊藤真人（自治医科大学とちぎ子ども医療センター）

余田敬子（東京女子医科大学東医療センター）

1 *Fusobacterium necrophorum* による重症扁桃炎の一例

○小松崎 敏光¹，武田 悠輝¹，丸山 祐樹¹，日比 裕之¹，宮澤 昌行¹，油井 健史¹，
小林 一女²

¹ 昭和大学横浜市北部病院

² 昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

2 *Fusobacterium* 属が検出された扁桃周囲膿瘍の臨床的特徴

○久徳 貴之，井内 寛之，川島 雅樹，山下 勝

鹿児島大学医歯学総合研究科 耳鼻咽喉科頭頸部外科学教室

3 重症扁桃周囲膿瘍に対する膿瘍扁桃摘の有効性について（追加報告）

○北川 雄基¹，丸山 裕美子²，吉崎 智一¹

¹ 金沢大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

² 黒部市民病院 耳鼻いんこう科

4 両側扁桃周囲膿瘍を認めた小児例

○坂本 めい，菅原 一真，松浦 貴文，山下 裕司

山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学

5 当科で経験した溶連菌感染後反応性関節炎の1症例

○志村 智隆，野垣 岳稔，池谷 洋一，滝口 修平，栗倉 秀幸，井上 由樹子，今泉 直美，
小宅 功一郎，安藤 いづみ，甘利 泰伸，泉本 彩，埜川 慶，郡司 寛之，大氣 采女，
大谷 友里恵，小林 斉

昭和大学藤が丘病院 耳鼻咽喉科

6 伝染性単核球症 46 例の臨床的検討

○矢野 真衣¹, 関野 恵里子¹, 奥澤 奈緒¹, 上村 佐和¹, 洲崎 勲夫¹, 浜崎 泰佑¹,
平野 康次郎¹, 江川 峻哉^{1,2,3}, 櫛橋 幸民^{1,2,3}, 池田 賢一郎^{1,2,3}, 嶋根 俊和^{1,2,3}, 小林 一女¹
¹ 昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座
² 昭和大学 頭頸部腫瘍センター
³ 昭和大学歯学部 口腔外科学講座 口腔腫瘍外科学部門

9 月 25 日 金 10:10 ~ 11:40 第 1 会場 (1 階 上條ホール)

感染症シンポジウム「耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域におけるマイクロバイオームの 解明」

領域講習

司会：竹内万彦（三重大学）

保富宗城（和歌山県立医科大学）

S1 感染症シンポジウム「耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域におけるマイクロバイオームの解明」 司会の言葉

竹内 万彦¹, 保富 宗城²
¹ 三重大学
² 和歌山県立医科大学

S1-1 microbiome 総論：微生物コミュニティと宿主の異常

○渡邊 荘
国立国際医療研究センター 国府台病院 耳鼻いんこう科

S1-2 中耳のマイクロバイオーム

○南 修司郎
国立病院機構東京医療センター 耳鼻咽喉科

S1-3 慢性副鼻腔炎のマイクロバイオーム解析

○木戸口 正典
福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

S1-4 口蓋扁桃のマイクロバイオーム：特に IgA 腎症に関連して

○高橋 奈央^{1,2}, 馬場 洋徳², 岩井 玄樹², 相澤 直孝³, 堀井 新²
¹ 長岡赤十字病院 耳鼻咽喉科
² 新潟大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
³ 新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院

9月25日 金 11:50～12:50 第1会場(1階 上條ホール)

ランチョンセミナー1

司会：黒野祐一（鹿児島大学 名誉教授）

LS1 薬剤耐性対策に基づく耳鼻咽喉科・頭頸部外科感染症に対するキノロン系抗菌薬治療戦略

○杉田 玄

和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

共催：杏林製薬株式会社

9月25日 金 12:50～13:20 第1会場(1階 上條ホール)

総会

9月25日 金 13:20～14:00 第1会場(1階 上條ホール)

解散記念式典

9月25日 金 14:10～15:10 第1会場(1階 上條ホール)

教育講演「ネブライザー療法の安全性と感染対策—新型コロナウイルスへの対応に学ぶ—」

共通講習（感染対策）

司会：黒野祐一（鹿児島大学 名誉教授）

ES 教育講演「ネブライザー療法の安全性と感染対策—新型コロナウイルスへの対応に学ぶ—」

司会の言葉

黒野 祐一

鹿児島大学医歯学総合研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

ES-1 ネブライザー療法の安全性と感染対策—新型コロナウイルスへの対応に学ぶ—新型コロナウイルス流行時の問題点

○黒野 祐一

鹿児島大学医歯学総合研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

ES-2 ネブライザー療法の安全性と感染対策—適応と安全性

○大木 幹文

北里大学メディカルセンター 耳鼻咽喉科

ES-3 ネブライザー療法の安全性と感染対策—新型コロナウイルスへ対応に学ぶ—感染対策

○兵 行義^{1,2}

¹ 川崎医科大学 耳鼻咽喉科学

² 医療法人社団 兵耳鼻咽喉科医院

第2群：基礎1

座長：池田勝久（順天堂大学）

清水猛史（滋賀医科大学）

7 無莢膜型肺炎球菌の仔マウス鼻腔への保菌，伝播能の検討

○酒谷 英樹^{1,2}，村上 大地¹，金子 富美恵^{1,3}，河野 正充¹，保富 宗城¹

¹和歌山県立医科大学付属病院 耳鼻咽喉科 頭頸部外科

²和歌山県 紀南病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科

³東京女子医科大学東医療センター 耳鼻咽喉科

8 マウス鼻腔での肺炎球菌定着における neuraminidase A の影響

○金子 富美恵^{1,2}，河野 正充¹，須納瀬 弘²，保富 宗城¹

¹和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

²東京女子医科大学東医療センター 耳鼻咽喉科

9 アジュバント付加型インフルエンザウイルスワクチンにおける濾胞性T細胞の役割

○川野 利明，平野 隆，松永 崇志，吉永 和弘，平岡 晃太，鈴木 正志

大分大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

10 在宅緩和ケアに用いる精油における h-CLAT を用いた皮膚感作性の検討

○吉山 友二¹，大木 幹文²

¹北里大学薬学部 臨床薬学研究・教育センター 保険薬局学

²北里大学メディカルセンター 耳鼻咽喉科

11 スギ花粉抗原鼻誘発および高張食塩水点鼻前後の鼻粘膜上皮の糖鎖反応性

○三輪 正人^{1,2}，高橋 天使³，大坪 菜央³，下垣 里河³，飯島 史郎³

¹はりまざかクリニック 耳鼻咽喉科・アレルギー科

²順天堂大学大学院アトピー疾患研究センター

³文京学院大学 保健医療技術学部 臨床検査学科

12 香料入り蒸気マスク装着の鼻腔生理学的意義の検討

○大木 幹文¹，山本 賢吾^{1,2}，鈴木 立俊²

¹北里大学メディカルセンター 耳鼻咽喉科

²北里大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

第3群：基礎2

座長：松原 篤（弘前大学）

吉崎智一（金沢大学）

13 仔マウスにおける肺炎球菌の伝播に受動喫煙が及ぼす影響

○村上 大地，河野 正充，保富 宗城

和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

14 侵襲性肺炎球菌感染症発症過程におけるエンドソーム局在 Toll 様受容体の役割について

○河野 正充¹, 村上 大地¹, 金子 富美恵^{1,2}, 酒谷 英樹^{1,3}, 保富 宗城¹

¹和歌山県立医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

²東京女子医科大学東医療センター 耳鼻咽喉科

³紀南病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

15 当院で検出されたインフルエンザ菌の薬剤感受性の変遷

○内菌 明裕

せんだい耳鼻咽喉科

16 第 6 回耳鼻咽喉科領域感染症臨床分離菌全国サーベイランス結果報告 その 1. 主要 6 疾患からの検出菌の年次推移と患者背景の検討

○鈴木 賢二^{1,2}, 池田 勝久^{1,3}, 黒野 祐一^{1,4}, 保富 宗城^{1,5}, 矢野 寿一^{1,6}

¹三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス事業委員会 耳鼻咽喉科領域

²ヨナハ総合病院

³順天堂大学医学部 耳鼻咽喉科

⁴鹿児島大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

⁵和歌山県立医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

⁶奈良県立医科大学 微生物感染症学講座

17 第 6 回耳鼻咽喉科領域感染症臨床分離菌全国サーベイランス結果報告 その 2. 主要検出菌の薬剤耐性の年次推移

○鈴木 賢二^{1,2}, 池田 勝久^{1,3}, 黒野 祐一^{1,4}, 保富 宗城^{1,5}, 矢野 寿一^{1,6}

¹三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス事業委員会 耳鼻咽喉科領域

²ヨナハ総合病院 耳鼻咽喉科

³順天堂大学医学部 耳鼻咽喉科

⁴鹿児島大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

⁵和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

⁶奈良県立医科大学 微生物感染症学講座

18 成人・小児における Epstein-Barr virus の咽頭扁桃・口蓋扁桃における検出頻度

○近藤 悟, 吉崎 智一

金沢大学医学系 耳鼻咽喉科頭頸部外科学

9 月 25 日 **金** 17:20 ～ 18:30 第 1 会場 (1 階 上條ホール)

第 4 群：症例・COVID-19 感染

座長：肥後隆三郎（順天堂大学医学部附属浦安病院）

矢野寿一（奈良県立医科大学 微生物感染症学講座）

19 アメーバ性脳髄膜炎の一例

○前田 陽平, 猪原 秀典

大阪大学大学院 医学系研究科

20 耳下腺腫瘍術後に発症した Creutzfeldt-Jakob disease の一例

○日比 裕之¹, 小宅 功一郎², 今泉 直美², 池谷 洋一², 野垣 岳稔², 小林 齊²,
小林 一女³

¹ 昭和大学横浜市北部病院 耳鼻咽喉科

² 昭和大学藤が丘病院 耳鼻咽喉科

³ 昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

21 上気道閉塞により気管切開を要した COVID-19 の一症例

○田中 晶平, 山本 雅司, 奥野 美佳, 川島 佳代子

大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター 耳鼻咽喉科

22 新型コロナウイルス感染症拡大下での耳鼻咽喉科医および感染対策室としての対応

○丸山 裕美子

黒部市民病院 耳鼻いんこう科 感染対策室

23 新型コロナウイルス感染症対策が性感染症に与える影響についての検討

○余田 敬子, 谷野 絵美

東京女子医科大学東医療センター 耳鼻咽喉科

24 発症 3 日目発熱と嗅覚障害を主訴に来院し副鼻腔 CT にて副鼻腔陰影を認めた COVID19 PCR 陽性の 1 例

○毛利 博久¹, 近藤 健二²

¹ 新宿耳鼻科

² 東京大学医学部 耳鼻咽喉科

25 当院における COVID-19 感染拡大期及び蔓延期に対する耳鼻咽喉科手術対応についての考察

○松延 毅¹, 藤田 和恵^{2,3}, 坂本 耕二¹, 村上 亮介¹, 鈴木 宏隆¹, 藤田 昌久³,
大久保 公裕¹

¹ 日本医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

² 日本医科大学 呼吸器内科

³ 日本医科大学付属病院 医療安全管理部感染制御室

9 月 25 日 金 9:00 ～ 10:00 第 2 会場 (4 階 赤松)

第 5 群：鼻副鼻腔

座長：大久保公裕（日本医科大学）

吉川 衛（東邦大学医療センター大橋病院）

26 鼻が臭い副鼻腔炎の臨床細菌学的検討

○杉田 麟也¹, 杉田 玄², 朝倉 清³

¹ 医療法人社団順風会 杉田耳鼻咽喉科

² 県立和歌山医科大学 耳鼻咽喉科

³ 医療法人社団清伸会 高尾厚生病院

27 小児急性鼻副鼻腔炎の上顎洞内貯留液から Real-time PCR を用いて検出した呼吸器系ウイルスと細菌の検討

○松原 茂規¹, 澤田 正一²

¹ 松原耳鼻いんこう科医院

² さわだ耳鼻咽喉科・眼科

28 成人急性鼻副鼻腔炎における薬剤耐性肺炎球菌検出と集団保育児との同居の関係 ―肺炎球菌結合型ワクチン導入前後の比較―

○富山 道夫

とみやま医院

29 前頭洞癌に対する化学放射線療法後に生じた浸潤型副鼻腔真菌症例

○樋上 雅子¹, 戸嶋 一郎¹, 村尾 拓哉¹, 菊岡 弘高², 清水 猛史¹

¹ 滋賀医科大学 耳鼻咽喉科

² 長浜赤十字病院 耳鼻咽喉科

30 小児眼窩内膿瘍に対し内視鏡下ドレナージを行った 1 例

○小口 亜莉沙¹, 熊井 琢美^{1,2}, 岸部 幹¹, 高原 幹¹, 片田 彰博¹, 林 達哉², 原渕 保明¹

¹ 旭川医科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科

² 旭川医科大学 頭頸部癌先端的診断・治療学講座

31 鼻内視鏡手術にて判明した頭蓋底骨髓炎の 2 例

○上野 貴雄, 吉崎 智一

金沢大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科

9 月 25 日 **金** 11:50 ～ 12:50 第 2 会場 (4 階 赤松)

ランチョンセミナー 2

司会：吉川 衛 (東邦大学医療センター大橋病院)

IS2 ここが知りたい アレルギー性鼻炎 Up-to-date

○洲崎 勲夫

昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

共催：大鵬薬品株式会社

9 月 25 日 **金** 15:20 ～ 16:20 第 2 会場 (4 階 赤松)

第 6 群：頸部膿瘍

座長：猪原秀典 (大阪大学)

原 浩貴 (川崎医科大学)

32 経食道心臓超音波検査施行後に発症した頸部膿瘍の 1 症例

○佐藤 将盛, 中村 真浩, 小島 雅貴, 塩澤 晃人, 肥後 隆三郎

順天堂大学医学部附属浦安病院 耳鼻咽喉・頭頸科

33 頸部の広範な皮膚壊死をきたした深頸部膿瘍の一例

○久保田 瑛進¹, 石田 芳也¹, 和田 哲治¹, 原渕 保明²

¹ 北見赤十字病院 頭頸部・耳鼻咽喉科

² 旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

34 顎下部より進展した降下性壊死性縦隔炎の1例

○中村 基角¹, 熊井 琢美^{1,2}, 岸部 幹¹, 高原 幹¹, 片田 彰博¹, 林 達哉^{1,2}, 原渕 保明¹

¹ 旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

² 旭川医科大学 頭頸部癌先端の診断・治療学講座

35 扁桃周囲膿瘍から波及した食道粘膜下膿瘍の症例

○吉永 和弘, 渡辺 哲生, 平岡 晃太, 鈴木 正志

大分大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科

36 上縦隔に降下した椎前間隙膿瘍合併の頸部化膿性脊椎炎例

○若林 時生, 横山 彩佳, 鹿毛 千聡, 浜本 真一, 福田 裕次郎

川崎医科大学 耳鼻咽喉科学

37 敗血症性肺塞栓症を伴った広義の Lemierre 症候群の一例

○鹿毛 千聡, 雑賀 太郎, 若林 時生, 浜本 真一, 兵 行義, 原 浩貴

川崎医科大学附属病院 耳鼻咽喉科学

9月25日 金 16:20～17:20 第2会場(4階 赤松)

第7群：術後感染

座長：岡野光博（国際医療福祉大学）

河田 了（大阪医科大学）

38 扁桃摘出後に発症した血液培養陰性の感染性心内膜炎の一例

○水吉 朋美¹, 平林 瑛子¹, 木村 百合香^{1,2}

¹ 東京都保健医療公社 荏原病院 耳鼻咽喉科

² 昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

39 術後創部感染の制御が可能であった人工内耳植え込み術後の小児の1例

○清水 藍子, 菅谷 明子, 片岡 祐子, 桧垣 貴哉, 假谷 伸

岡山大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

40 下顎智歯周囲炎から側頭部膿瘍を生じた1例

○上村 佐和¹, 江川 峻哉^{1,2,3}, 奥澤 奈緒¹, 関野 恵里子¹, 矢野 真衣¹, 洲崎 勲夫¹,
浜崎 泰佑¹, 平野 康次郎¹, 櫛橋 幸民^{1,2,3}, 池田 賢一郎^{1,2,3}, 嶋根 俊和^{1,2,3}, 小林 一女¹

¹ 昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

² 昭和大学 頭頸部腫瘍センター

³ 昭和大学歯学部 口腔外科学講座 口腔腫瘍外科学部門

41 放射線治療後に化膿性脊椎炎を生じた下咽頭癌の2例

○貴田 紘太, 須川 敏光, 都築 建三, 阪上 雅史
兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

42 エックス線透過性異物による膿瘍例

○溝上 雄大¹, 田中 義人¹, 宮澤 昌行³, 村山 正和², 中筋 康太¹, 寺崎 雅子¹
¹小田原市立病院 耳鼻咽喉科
²昭和大学病院
³昭和大学横浜市北部病院

43 咽頭痛・発熱を主訴に来院した無顆粒球症の1例

○田淵 みな子, 原田 みずえ, 大堀 純一郎, 山下 勝
鹿児島大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

9月25日 金 17:20～18:20 第2会場(4階 赤松)

第8群：症例

座長：鈴木正志(大分大学)

山下 拓(北里大学)

44 肺結核治療と並行して化学放射線療法を行った中咽頭癌の1例

○松浦 貴文, 広瀬 敬信, 菅原 一真, 山下 裕司
山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学

45 当院における頸部結核性リンパ節炎症例の臨床的検討

○平岡 晃太, 川野 利明, 平野 隆, 鈴木 正志
大分大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

46 EBV関連リンパ増殖症が疑われ診断に苦慮した頸部リンパ節腫脹の一例

○宮田 卓, 有本 友季子, 仲野 敦子
千葉県こども病院 耳鼻咽喉科

47 外耳道狭窄をきたした第一鰓裂嚢胞の一例

○竹市 憲人, 平田 智也, 竹内 万彦
三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

48 脳髄膜炎を契機に診断された下垂体腺腫

○賀屋 勝太^{1,2}, 楠 威志¹, 本間 博友¹, 城所 淑信¹, 荒井 慎平¹, 芳川 瑛久¹
¹順天堂大学医学部附属静岡病院
²順天堂大学医学部附属順天堂医院

49 咽頭痛を伴い重篤な全身症状を来した Pasteurella 感染症の一例

○山本 賢吾¹, 細野 浩史¹, 大木 幹文², 山下 拓¹
¹北里大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
²北里大学メディカルセンター 耳鼻咽喉科

9月26日 土 9:30～10:30 第1会場（1階 上條ホール）

モーニングセミナー

司会：鈴木賢二（ヨナハ総合病院）

MS-1 新型コロナウイルス感染症流行期における耳鼻咽喉科診療—外来診療について—

○木村 百合香^{1,2}

¹ 東京都保健医療公社 荏原病院 耳鼻咽喉科

² 昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

MS-2 新型コロナウイルス感染症流行期における耳鼻咽喉科診療—手術—

○楯谷 一郎

藤田医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

共催：マキチエ株式会社

9月26日 土 10:40～11:40 第1会場（1階 上條ホール）

特別講演

共通講習（感染対策）

司会：原淵保明（旭川医科大学）

SP COVID-19 との対峙 —私たちの経験と英知を結集して—

○舘田 一博

東邦大学医学部 微生物・感染症学講座

9月26日 土 11:50～12:50 第1会場（1階 上條ホール）

ランチョンセミナー3

司会：吉川 衛（東邦大学医療センター大橋病院）

LS3 アレルギー性鼻炎におけるQOLと新しい治療

○神崎 晶

慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科

共催：ノバルティスファーマ株式会社

9月26日 土 13:00～14:30 第1会場（1階 上條ホール）

エアロゾルシンポジウム「難治性鼻副鼻腔炎に対する局所療法」

領域講習

司会：大木幹文（北里メディカルセンター）

田中康広（獨協大学埼玉医療センター）

S2 エアロゾルシンポジウム「難治性鼻副鼻腔炎に対する局所療法」 司会の言葉

大木 幹文¹，田中 康広²

¹ 北里大学メディカルセンター 耳鼻咽喉科

² 獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉科

S2-1 難治性副鼻腔炎の局所療法 —術中の工夫と術後処置について—

○平野 康次郎

昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

S2-2 難治性鼻副鼻腔炎に対する局所療法の意義—実地医家からの提言

○森 繁人

もり耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック

S2-3 新規加圧補助デバイスを有するネブライザー局所療法の検討

○兵 行義^{1,2}, 高野 頌³

¹ 川崎医科大学 耳鼻咽喉科

² 医療法人社団 兵耳鼻咽喉科医院

³ 同志社大学 バイオマイクロフルイディクサイエンス研究センター

S2-4 吸入ステロイド経鼻呼出療法から Airway Medicine を再考する

○小林 良樹^{1,2}, 朝子 幹也^{1,2}, 神田 晃^{1,2}, 岩井 大¹

¹ 関西医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

² 関西医科大学附属病院 アレルギーセンター

9月26日 土 14:30～14:40 第1会場（1階 上條ホール）

閉会の辞

小林 一女（昭和大学）

9月26日 土 15:00～16:30 共通講習：第1会場（1階 上條ホール）

ICD講習会：第2会場（4階 赤松）

ICD講習会「改めて考える薬剤耐性と感染対策」

共通講習（感染対策）

司会：二木芳人（昭和大学 感染症学）

ICD-1 抗菌薬の適正使用

○時松 一成

昭和大学医学部 内科学講座 臨床感染症学部門

ICD-2 真菌の感染対策と薬剤耐性

○渡邉 哲^{1,2}

¹ 千葉大学 真菌医学研究センター 臨床感染症分野

² 千葉大学医学部附属病院 感染症内科

ICD-3 抗菌薬の適正使用に必要な PK/PD と TDM の基礎知識

○前田 真之

昭和大学薬学部 臨床薬学講座 感染制御薬学部門

謝 辞

本学会の開催・運営にあたり、下記の団体並びに企業より多大なるご援助を頂きました。
心より感謝申し上げます。

第8回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会
会長 小林 一女

共催セミナー

杏林製薬株式会社	ノバルティスファーマ株式会社
大鵬薬品工業株式会社	マキチエ株式会社

機器展示

株式会社イシス	マキチエ株式会社
セオリアファーマ株式会社	村中医療器株式会社
永島医科器械株式会社	株式会社モリタ製作所
ニールメッド株式会社	

広告

杏林製薬株式会社	マキチエ株式会社
日本メドトロニック株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社
ノバルティスファーマ株式会社	株式会社モリタ製作所

寄付

昭和耳鼻咽喉科医会	武田智彦
-----------	------

令和2年8月6日現在